

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】 肝切除症例における病理摘出標本からみた 5-5-500 基準の妥当性の検証

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科

【研究責任者】 小川晃平(肝胆膵乳腺外科 准教授)

【研究の目的】 過去に当院で肝臓癌の手術を受けた患者さんの情報を収集し、術前データと病理組織検査との関連を調べます。この研究は再発をしやすい肝細胞癌症例を術前データから発見することを目的としており、肝細胞癌症例に対する肝移植を行う際に大変役に立ちます。

【研究の方法】

(対象となる患者さん)2003年10月1日から2020年12月末までに当院で肝臓癌に対して肝切除術を受けた患者さん

(利用するカルテ情報)性別、年齢、既往歴、身体所見、血液検査データ、術前CT、MRI、PET等画像検査、手術所見、摘出標本の病理組織学検査

【個人情報の取り扱い】 個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

〈試料・情報の管理責任者〉 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科 小川晃平

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科 小川晃平

〒791-0295 愛媛県東温市志津川
Tel: 089-960-5327